

第3回知恵-1グランプリ チャレンジ部門受賞プラン及び イノベーション部門・コラボレーション部門受賞プランのご紹介

企業の成長段階にあわせて「チャレンジ部門」「イノベーション部門」「コラボレーション部門」の3部門を展開している「知恵-1グランプリ」。第3回知恵-1グランプリ受賞プランをご紹介します。

■チャレンジ部門受賞プラン

【グランプリ・1社】（敬称略）

お米のプロ 五ツ星お米マイスターが作るグルテンフリーお米パン

廣瀬米穀店お米屋カフェ お米屋カフェ代表 廣瀬 弘香

＜米穀小売・飲食業＞

五ツ星お米マイスターProfの資格を持つ専門家が、精米したての厳選した一等上質米を主原料とし、小麦や動物性食品、増粘剤などの添加物を使わないお米パンを開発。グルテン類などの添加物は一切使わない、安全・安心で美味しいアレルギー対応のお米パンを、米穀店内のお米屋カフェで提供する。ご飯離れが進む中、お米の新たな付加価値を提案することで、食文化の見直しにつなげていく。



【優秀賞・4社】（企業名50音順・敬称略）

1. 天然エコ繊維シルク糸「姫+」をヘルスケア分野で活用する事業

株式会社伊と幸 代表取締役社長 北川 幸

＜絹・人絹織物製造卸業＞

25年以上の間、国内の養蚕農家と契約生産している高級絹ブランド「松岡姫」生糸を使い、新たに天然原料のみで家庭洗濯を可能にした、繊維業界初となる形状安定構造をもつシルク糸「姫+」を開発した。敏感肌や床ずれなど肌トラブルを抱えている人も安心して使うことができる。編物業者(ニットター)への提供を視野に入れ、ヘルスケア分野においてシルクの新たな用途展開と市場拡大を目指す。



2. 24時間無人で貸出・返却可能なシェアサイクル事業

株式会社きゅうべえ 代表取締役 谷口 創太

＜自転車小売業、シェアサイクル事業等＞

自転車販売の専門店として66年間培ってきたノウハウを活かし、観光客や地域住民向けにシェアサイクルサービスを提供する。独自のIoT技術で、手持ちのスマホアプリから自転車の開錠や施錠が簡単に操作でき、24時間無人で貸出・返却が可能に。現在、駅やドラッグストアなど市内60ヶ所に駐輪拠点を設け、約200台の自転車を運用している。自転車の利用機会を創出し、埋もれた顧客の掘り起こしに努める。

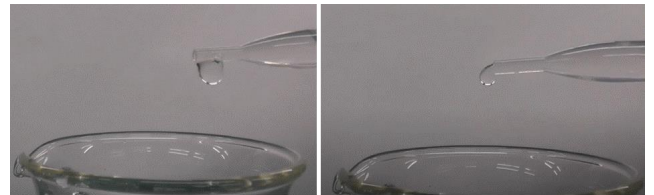


3. 正確な液体供給による医療や工業から生活に至るまでの抜本改革

株式会社魁半導体 代表取締役 田口 貢士

<製造業>

半導体の開発・製造で蓄積してきた強みを活かし、化粧品などの容器の液切れ改善、液滴のコントロールを容易にする新たな表面処理技術を開発。コーティングなど従来の加工方法とは異なり、溶媒・触媒を使用せず、処理後に不純物が残留しないため、安全性が高く、加工コストが抑えられるのが特徴。化粧品業界だけでなく、医薬品や半導体業界にもターゲットを広げ、新たな市場で需要拡大を目指す。



処理前

処理後

4. 独自のノート法と地域密着型教室による自ら学ぶ子ども育成の提案

株式会社シープ・ツー 代表取締役 梶 卓磨

<サービス業(学習塾)>

独自のノート法「カジきたノートメソッド」を使って、地域の小中学生を対象とした少人数制の学習塾を展開する。メモの取り方や付箋の使い方、学習スケジュールの管理など、学校や家庭学習におけるノートの使い方を見直し、工夫を凝らすことで学びの質を高め、成績向上はもちろん、子どもたちが自主的に学ぶ能力を引き出していく。多様な教育ニーズに応えることで、他の進学塾などとの差別化を図る。



■イノベーション部門受賞プラン（企業名50音順・敬称略）

【グランプリ・1社】（敬称略）

発酵食堂カモシカの発酵ワークショップのグローバル展開

株式会社発酵食堂カモシカ 代表取締役社長 関 恵

<食品製造・販売 飲食業>

「発酵食を台所に取り戻す♪」をコンセプトに、海外の消費者に向けて発酵食を手づくりするワークショップをオンラインで開催。健康食への関心が世界的に高まる中、それぞれの国や地域性に応じた素材・レシピを使って、味噌やぬか床などが自宅で仕込めるようにサポートする。飲食、製造販売事業に続く新たな販路開拓のコンテンツとして、発酵食の魅力がグローバル市場に発信、展開していく。



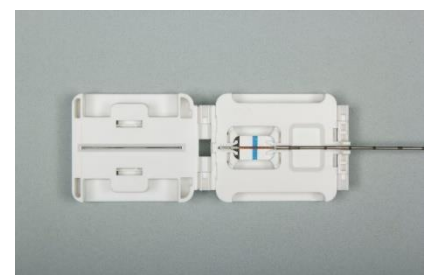
【優秀賞・2社】（企業名50音順・敬称略）

1. 医療時代の需要に応える組織2分割治具の販売戦略

株式会社ウミヒラ 代表取締役社長 海平 匡可

<製造業>

手術機器などの設計開発・製造販売で培ったノウハウを活かし、針生検で採取した微小な生体組織を縦方向に全長にわたって2分割できるデバイスを開発。分割して得られた生体組織は医学的に同一の生体組織とみなされるため、針生検を繰り返すことなく、疾病診断で不可欠とされる病理検査と遺伝子検査をベッドサイドで同時に行うことが可能となり、癌などの個別化治療に貢献することが期待される。



2. 「ナールスゲン®」およびナールスゲン含有化粧品の販売

株式会社ナールスコーポレーション 代表取締役 川崎 元士 <製造業(化粧品原料・化粧品)>

京都大学と大阪公立大学との共同研究で生まれた「ナールスゲン®」を配合した自社スキンケア商品の開発を強化するほか、OEM 開発を進めていく。コラーゲンやヒアルロン酸を肌に塗る従来の化粧品とは異なり、細胞自身を元気にして皮膚のバリア機能を高め、創傷治癒促進等の作用も見出され、弱った皮膚や傷ついた皮膚を健やかに改善してくれる特徴があり、医薬品への展開も視野に入れていく。



■コラボレーション部門受賞プラン

【グランプリ・1グループ】(敬称略)

京都発技術の融合による産業用小型静音コンプレッサー開発

株式会社坂製作所 代表取締役 坂 栄孝 <金属加工業>

清水長金属工業株式会社 代表取締役社長 山本 剛史 <表面処理加工業>

坂製作所が培ってきた超精密加工技術と、清水長金属工業が独自に有する金属表面処理技術を掛け合わせることで、スクロールの滑らかさと耐久性、動作安定性を両立させた世界最小かつ最静音コンプレッサーを開発。工場等で使われる従来品に比べ、圧倒的に省電力・省スペースであることが強みで、市場の成長著しい協働ロボットの動力源へとターゲットを絞り、コンプレッサーの新たな用途の掘り起こしを図る。



【優秀賞・1グループ】(敬称略)

次世代担い手人材紹介・育成プラットフォーム“キャリバ”事業

株式会社フラット・エージェンシー 代表取締役 吉田 創一 <不動産業、賃貸不動産管理業>

株式会社 MIYACO 代表取締役 中馬 一登 <人材育成事業>

学生向け賃貸マンションの紹介事業に取り組んできたフラット・エージェンシーと、若者の人材育成・教育事業で実績を持つ MIYACO がコラボし、京都の大学生と地域企業が本音で語り合い、キャリアをリアルに描ける場所と機会(キャリバ)を提供する。学生のキャリア教育や交流イベント、個別カウンセリング、地域企業への人材紹介サービスなどを通して、京都で働く若者の増加や地域経済の活性化等に寄与する。



以上